

まちの日記帳



成長にあわせた食づくり

7/22

妊婦や1歳未満程度の子どもがいる家族を対象に離乳食教室が総合文化センターで行われ、4組の親子が参加しました。

町食生活改善推進委員会の協力をいただき、参加者は、町保健師や栄養士から成長にあわせた離乳食の作り方や味付け、また離乳食を作る上でポイントとなるすりつぶしなどについて学習しました。この日は、カレーのトマト煮やブロッコリーとニンジンのサラダを献立に、楽しみながら離乳食についての基本や方法に理解を深めていました。



ボランティアの大切さ学ぶ

8/6

町教育委員会主催による第2回少年教室がエイジングステーション「やすらぎ」で行われました。

町内の児童20人が参加する中、今回は「ボランティア体験教室」と題して、お年寄りとりハビリ体操やゲーム体験を通してボランティアの意味や必要性について学びました。

やすらぎを訪問した児童は、施設の見学や役割について説明を受けた後、施設の入所者と一緒にリハビリ体操や負けるごとに顔にシールが貼られるジャンケンゲームを行うなど楽しみながらボランティアの大切さについて理解を深めていました。



サマーコンサート in 余別

8/8

恒例の札幌北高校吹奏楽部のサマーコンサートが余別小学校体育館で行われました。

毎年、余別小学校で夏の合宿を3日間にわたり行っている同校ですが、今年も地域へのお礼と合宿の成果を披露するコンサートを開催、昨年度に引き続き全道吹奏楽コンクールでの金賞を目指す部員は「花のワルツ」、「余別小学校校歌」やディズニー映画「魔法にかけられて」メドレーなど計6曲を披露しました。

集まった地域の方々、普段なかなか聞く機会の少ない吹奏楽の優雅で力強い音色に、大きな拍手を送っていました。



鍛えた技を競い合い

8/9

第19回北後志消防大会が仁木町で行われ、積丹町からも消防団員60人が参加しました。

大会では、小型ポンプ操法や一斉放水など部隊演習を実施、中でも4人一組で放水により標的を落下させる早さを競う放水競技では、第5分団（野塚町）が出場し、横山弘明指揮者のもと整然とした動きで第3位となりました。

また、北海道消防協会後志支部余市分会長表彰の伝達も行われ、積丹消防団からは、加藤明弘さん、柏崎雅之さん、佐藤浩さんの3人が優良団員として表彰されました。



じょうずに泳げたよ

8/10-13

町教育委員会主催のジュニア水泳教室がB&G海洋センターで行われました。

水泳を通じた体力づくりを目的としたこの教室に、町内の小学生22人が参加し、泳ぎに不安な子やもっと速く泳げるようになりたい子など、児童たちはそれぞれの目標をもって講師の話に熱心に耳を傾けながら練習に励んでいました。また合間には遊び要素を多く取り入れたレクリエーションを行うなど楽しそうにプールの中を泳ぎ回っていました。



全道入賞に期待ふくらむ

8/12-21

第57回を後志共進会の肉用牛の部が8月12日に、乳用牛の部が同月21日にニセコ町で行われました。

肉用牛の部には、後志管内から34頭、町内からは海田一時さん（野塚町）の所有牛（はるはな号）が部門第1位を獲得、更に各部門入賞牛合わせた総合審査でも準最高位に輝きました。

乳用牛の部には後志管内から70頭、町内からは岩本勝男さん（野塚町）の所有牛4頭が出陳し、うち、タンロック号が2歳初産クラスで1位入賞に輝きました。

なお、好成績を残した上記2頭は、全道共進会へ出陳され、上位入賞が期待されます。

▶海田さんの「はるはな号」



◀岩本さんの「タンロック号」